

NPO法人古賀志山を守ろう会活動記録

活動日	令和4年1月5日(水) 臨時	活動場所	北尾根長倉山付近	
活動内容	倒木伐採処理			
参加者	原田 昌廣	村田 鉄三	奈良 忠男	三輪 健治
	平野 昭夫	藤沼 力	下田 克明	大出 忠
	池田 正夫			

新年早々、初仕事として倒木処理を行った。現場は北尾根の七倉山付近（通称長倉山付近）の松食い虫の被害を被った立枯れ松。強風時に倒れて登山道を塞ぐ前に安全確保のため保全活動の一環として行った。

対象となった立ち枯れ松はいずれも大木であったがチェーンソーを駆使して伐採。問題は一気に倒れず隣の樹木に引っ掛かり、ロープを使って人力で引きずり倒す危険な作業の連続。無事作業を終了したがまだ数多くの立ち枯れ松があるので次回に処理したい。



備忘録

猪落尾根の「セッコク」が盗掘され姿を消した。与えられた猪落という場所で精一杯生き生かされて、きらりと光る花の美しさを私たちに見せてくれた石斛。ここであってこそ必要な花であったのに残念至極。